

第 77 回全国人権・同和教育研究大会 開催要項



公益社団法人全国人権教育研究協議会(全人教)は、「差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう」をテーマに、毎年、全国人権・同和教育研究大会(研究大会)を開催し、全国各地の人権・同和教育の実践を交流し、学び合ってきました。1958 年、前身である全国同和教育研究協議会(全同教)結成以来、76 回の学びを積み上げ、今回が第 77 回の研究大会となります。

今大会は、第 67 回長野大会以来 10 年が経過し、関東ブロックに大会開催の要請があったことを受け、埼玉県人教が中心会場を、それに呼応して群馬・神奈川・千葉の各県人同教が会場を担い、4 県で全体運営を行うことを確認しました。さらに実践報告等は東京都同教・長野県同教も支援協力を行い、関東ブロック合同の大会として準備を進めてきました。首都圏では 1985 年の第 37 回東京大会以来 40 年ぶりの開催となります。

現地実行委員会としては、2002 年の同和対策特別措置関連法令の失効以降、取組の根拠法がなくなった影響は様々な形で出たと考えています。2000 年に出版された「人権教育及び人権啓発の推進に関する法律」の基本計画では、人権課題として同和問題の位置づけがあるものの、関東ブロック各都県の制度や地域の歴史・つながりによる違いはありますが、「差別の現実から深く学ぶ」同和教育を中心に据えた人権教育の取組は後退しました。それは、教員意識調査を実施した各県の結果からも明らかになっています。2016 年の部落差別解消推進法施行までのこの 15 年間は、部落問題の解決を柱にした人権・同和教育を推進していくために、工夫と知恵が常に迫られる状況でした。この大会をとおして、改めて部落差別の現実を正しく理解することを関東の地に広げたい。そしてその解決を根本に据え、あらゆる差別をなくしていく教育、差別の現実から深く学ぶ教育を、すべての人権教育・人権啓発をすすめる関係者、そして地域の人たちと共に進めていきたいと考えます。

無実を訴え闘い続け、昨年 3 月に無念の思いで逝去した石川一雄さんの生き方には、すべての部落差別が集中している姿を見ます。私たちは石川一雄さんから学ぶ教育課題を次の 5 つに整理しました。①部落差別をはじめあらゆる差別をなくす取組をする。②子ども(人)の生活背景によりそう取組をする。③進路・学力・教育保障の取組をする。④「学び」とは何かを問う。⑤「よりよく生きる」とは何かを問う。これらを目の前の子ども(人)たちへの実践の柱とします。地元大会スローガンである『「狭山」の教育課題を軸に、熱をもち、目の前の人に向き合おう ～よりよく生きる、共に変わる！～』に込められた思いや願いから、教育の本質や教職員の姿勢を再度問い直していきたいと考えています。

子どもたちの抱えさせられる困難が多様化・複雑化しています。見せる姿の背景に何があるのか、そこにはどのような思いがあるのか、「推測」ではなく、くらしや生い立ちの「事実」を確かにとらえること、また、とらえた「事実」に向き合う具体的な「実践」をとおして討議をすることの大切さを改めて確認したいと考えます。そのことが、差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立することにつながります。

また、学習・啓発をとおして、「わたしは差別をなくすために何をしているのか」、一人ひとりの生き方を問うとともに、社会の制度等を改善する社会変革の取組も大切になることを確認したいと考えます。急速なグローバル化と多様化する社会を生きるわたしたちは、今大会に参集されたみなさまとともに、「事実」と「実践」をとおして、人類普遍の真理を探究するとともに、すべての人権が確立された社会の実現をめざし、2 日間ともに学びたいと考えています。みなさまのご協力をお願いします。

2026 年 7 月

公益社団法人 全国人権教育研究協議会 代表理事 濱 喜代巳
第 77 回全国人権・同和教育研究大会現地実行委員会 委員長 石川 享助

1. 期 日 2026年11月28日(土)・29日(日)

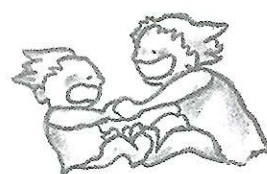
2. 会 場 埼玉県さいたま市・川越市・熊谷市・上尾市・東松山市・草加市・鴻巣市・桶川市
群馬県高崎市・神奈川県横浜市・千葉県千葉市・野田市

○開会全体会 11月28日(土)9:40~11:25

メイン会場 A さいたま市文化センター大ホール・小ホール
サブ会場 B ウェスタ川越 多目的ホール (川越市)
C Gメッセ群馬 メインホール (高崎市)
D 横浜市教育会館 ホール (横浜市)
E 千葉県立野田中央高校 体育館 (野田市)
*B~Eの会場は配信となります。

○分科会 11月28日(土)13:00~17:00 29(日)9:15~13:00

第1分科会「人権確立をめざす教育の創造」 9分散会
第2分科会「自主活動」 1分散会
第3分科会「進路・学力保障」 4分散会
第4分科会「人権確立をめざすまちづくり」 4分散会



3. 主 催

公益社団法人 全国人権教育研究協議会

第77回全国人権・同和教育研究大会現地実行委員会

(埼玉県人権教育研究協議会・群馬県人権・同和教育研究協議会
神奈川県人権教育推進協議会・千葉県同和教育研究協議会)

4. テーマ

差別の現実から深く学び、生活を高め、未来を保障する教育を確立しよう
—部落問題を解決し、人権文化の創造をはかるために、
同和教育の充実と発展を通して人権教育・人権啓発を構築していこう—

(地元大会スローガン)

「狭山」の教育課題を軸に、熱をもち、目の前の人に向き合おう
~よりよく生きる 共に変わる!~

5. 参加費(参加資料代) 5,000円

6. 大会日程

	9:10	9:40	11:25	13:00	17:00
【第1日】 11月28日(土)	受付	開会全体会	昼食移動	分科会(分散会)	

*オープニング 9:20~9:25

	9:05	9:15	13:00
【第2日】 11月29日(日)	受付	分科会(分散会)	

*諸事情により各会場によって、受付開始時間が変わることをご承知おきください。

7. 開会全体会および分科会(分散会)構成

【開会全体会】 開会行事・基調提案・特別報告等を行ない、大会の意義を確認します。
【分科会(分散会)】 以下のテーマで、各分科会(分散会)を同時時間帯に行います。

○学校教育部会

第1分科会 「人権確立をめざす教育の創造」 (9分散会)
部落問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決をめざす教育をどう創造しているか
第2分科会 「自主活動」 (1分散会)
子どもたちの自主的な活動と学習をどのように保障しているか
第3分科会 「進路・学力保障」 (4分散会)
子どもたちの未来を拓く進路・学力保障をどうすすめているか

○社会教育部会

第4分科会 「人権確立をめざすまちづくり」 (4分散会)
地域の教育力・子ども会活動・啓発活動・学習活動・識字運動・文化創造
部落問題をはじめとするさまざまな人権問題の解決をめざす
まちづくりをどうすすめているか

*分散会ごとに、全人教加盟の各都府県市人教から選出された4~5本の実践報告をもとに、各都府県市人教選出の実践報告協力者の司会・進行で、テーマに添って2日間討議します。2日間同じ分散会にご参加ください。

8. 後援

文部科学省 埼玉県 千葉県 群馬県 埼玉県教育委員会 千葉県教育委員会 群馬県教育委員会
神奈川県教育委員会 さいたま市教育委員会 川越市教育委員会 熊谷市教育委員会 上尾市教育委員会
東松山市教育委員会 鴻巣市教育委員会 草加市教育委員会 桶川市教育委員会 千葉市教育委員会
高崎市教育委員会 横浜市教育委員会 埼玉県人権教育研究協議会 千葉県同和教育研究協議会
群馬県人権・同和教育研究協議会 神奈川県人権教育推進協議会 埼玉県公立小学校校長会
埼玉県中学校長会 埼玉県高等学校長協会 埼玉県特別支援学校長協会 埼玉人権啓発企業連絡会
同和問題に取り組む埼玉県宗教教団連絡会議 人権教育・啓発推進埼玉県実行委員会
埼玉県(北足立北・北足立南・北埼玉・大里・入間・比企・秩父)各地区人権教育推進協議会
部落解放同盟埼玉県連合会 埼玉県人権保育研究会 部落解放埼玉県共闘会議 埼玉県平和運動センター
埼玉障害者自立生活協会 埼玉教職員組合 埼玉高等学校教職員組合 埼玉県商工会議所連合会
埼玉県商工会連合会 埼玉県高等学校PTA連合会 埼玉退職教職員協議会 埼玉退職女性教職員の会
石川一雄さんを支援する会埼玉連絡会 教職員共済生活協同組合埼玉事業所 東日本部落解放研究所
埼玉部落史研究会 埼玉県社会的養護を考える会 テレビ埼玉 NHKさいたま放送局
FM NACK5 埼玉新聞社 毎日新聞社さいたま支局 朝日新聞さいたま支局
産経新聞さいたま総局 時事通信社さいたま支局 原爆の図丸木美術館

*法人名は紙面の都合上省略させていただきます。一部申請中の団体があります。



9. 大会参加時の手続きに関して

(1) 以下の3つの方法での参加券販売

① Web 申込システムによる事前販売

Web による購入の場合、参加資料代 5,000 円にシステム利用料 400 円を加えた 5,400 円が必要です。クレジットカード・PayPay・コンビニ決済・銀行振込にてお支払いいただけます。

② 加盟人同教を通しての前売り参加券(水色)の販売

③ 当日参加券(白色)の販売



(2) 全体会・分散会の事前予約について

各会場の収容人員に限りがあり、入場をお断りするような事態を防ぐため、**今大会は事前の会場予約を行います。**

① **先着順ではありませんので、Web 申込受付期間中にお申し込みください。**お急ぎいただく必要はありません。期間内なら予約登録の変更を何度でもしていただけます。

② まとめて複数人分(5人まで)を予約登録することもできます。

③ **Web 予約の確定は、抽選方式で行います。**申込締め切り後にシステムによる抽選を実施し、結果を 11 月 11 日(水)に、お申し込みのメールアドレスにお送りします。

④ 定員を超えた場合には、抽選によって第 2 希望、第 3 希望に回っていただく場合があることをご了承ください。

(3) Web 申込受付期間

★ 9 月 1 日(火) ~ 11 月 9 日(月)

* 抽選結果通知 11 月 11 日(水)

* 締め切り日は、集中する可能性がありますので、お早めのお申込みにご協力ください。

* Web 申込は、下記の URL または QR コードからお入りください。

<https://zenjin.zero-sys.jp/>

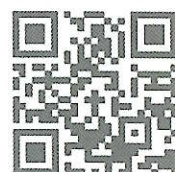
* Web 申込に関するお問い合わせは下記の専用窓口(委託業者)へお願いします。

TEL: 070-9306-4092 FAX: 06-6310-6784

E-mail: desk@zenjin.zero-sys.jp

(受付時間: 平日 9:00~17:00 受付期間中のみ)

★ Web 申し込みのサイトに詳しい操作方法がわかる動画やマニュアル(PDF)がありますので、ご利用ください。



(4) 当日参加券の販売について

大会期間中、当日参加券を販売しますが、Web 事前予約で満席になった会場では、当日参加券の販売はありません。また当日販売をする会場でも、事前予約後の残席数の発売となります。

*** Web 申込システム上の画面では、どなたでも各会場・分散会の申込状況を確認いただけますので、当日参加券を購入予定の方は、分科会選びの参考にさせていただきますようお願いします。**

(5) 受付での参加券の提示について

① Web 申込完了後は、お申込のメールアドレスに届く「マイページ URL」から申込内容の確認・Web 参加券(電子チケット)の表示が可能です。当日は受付にて、画面表示または印刷したチケットをご提示ください。

② 前売り参加券(水色)、当日に参加券(白色)を購入された方は、「参加券」に必要事項を記入し、受付にご提示ください。前売り参加券で事前予約をされた方は、予約完了画面の提示をお願いする場合があります。

③ 当日「Web 参加券(電子チケット)」または「前売り参加券(水色)」を忘れた方は、受付にお申し出ください。場合によっては、当日改めて参加券を購入していただくことになりますので、忘れないようご注意ください。

Web 申込の流れ(全体会・分科会の事前申込み)

1

メールアドレスの認証

申込みページにてメールアドレスを入力します。認証メールが届きますので、メール内の URL をクリックしてください。URLの有効期限は30分です。

2

参加券番号の入力 または 新規購入

水色券お持ちの方

お持ちでない方

水色券お持ちの方：お手元の参加券番号(6桁)を入力してください。決済は不要です。
お持ちでない方：参加人数・氏名・所属を入力し、オンライン決済にお進みください。

3

会場の希望選択

全体会・分科会それぞれ第1~第3希望まで選択できます。倍率の低い会場を第3希望に選ぶと当選しやすくなります。会場ごとの申込み状況はWeb上で確認できます。

4

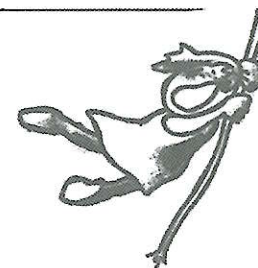
抽選・結果通知

申込み締め切り後、システムによる抽選を実施します。結果はメールでお知らせします。当選された方はマイページから電子チケットをご確認ください。

5

当日：電子チケットの提示

マイページの電子チケットを画面表示または印刷してご持参ください。当日チケットをお忘れの場合は受付窓口にてお申し出ください。



10. その他

- (1)開会全体会及び各分散会会場には駐車場はありません。公共交通機関を利用するか、最寄りのパーキングをご利用ください。
- (2)図書展示は行いません。また、許可のないビラ配布や署名・カンパ活動などは一切認められませんのでご了承ください。
- (3)上履きが必要な会場がありますので、会場一覧で確認いただき、ご持参ください。また、くつ袋や傘袋についても各自ご準備ください。
- (4)自然災害及びやむをえない事情により、大会を中止したり、開催形式を変更したりすることがあります。その場合は、全人教H.Pでお知らせしますので、あらかじめご確認ください。
- (5)各分科会・分散会における報告内容(報告要旨一覧および分散会分けは11月上旬に全人教H.Pに掲載します。また、報告順一覧表は、大会前日の14:30頃全人教H.Pに掲載するとともに、開会全体会の会場にも掲載します。
- (6)分散会で手話通訳を希望される方、自家用車以外での移動が困難で、駐車スペースの確保を希望される方は、10月13日(火)までに全人教事務局までご連絡ください。また、他に配慮を要する場合も遠慮なくご相談ください。

11. 大会関連地元行事のお知らせ(主催 埼玉県人権教育研究協議会)

- (1)フィールドワークの実施(狭山現地調査 定員 60 人 (1 グループ 20 人) A・B・C コース)
 - ①日時及び集合場所
 - A 27日(金) 13 時 狭山市富士見集会所集合 13:30~16:15「学習会と交流・現地調査」
 - B 27日(金) 13 時 狭山市富士見集会所集合 13:30~16:15「現地調査・学習会と交流」
 - C 29日(日) 14 時 西武狭山市駅集合 14:15~16:15「現地調査」
 - ②参加費 1,000 円
 - ③参加申込み先 saijinkyu2015@gmail.com
 - ④申込み開始 9 月 1 日 詳しくは大会H.Pをご覧ください。

(2) 一人芝居「石路の花」の上演

- ①日時 1月 27 日(金)、28 日(土)の2日間
18:00 開場 18:30 開演 20:00 終演
- ②場所 さいたま市文化センター 小ホール
- ③参加費 1,000 円
- ④その他 参加申込みの必要はありませんが、人数把握のために右記の参加予定アンケートにご協力ください。
*大会H.Pでも紹介しています。



13. 会場一覧表とメインサブ会場、分科会(分散会)会場の地図(P7~)

*飲食については、会場の指示に従ってください。

第77回全国人権・同和教育研究大会 全体会・分科会(分散会)会場一覧

部会	分科会	分散会	会 場 名 称		定員 (収容人数)	全体会 配信	住 所	最寄り駅	距離	上履き	トイレ		EV 又はス ロープ	飲食 可・ 不可		
											洋式 多目的	オストメ イト対応				
学校教育部会	第1分科会	人権確立を めざす教育の創造	全体会	さいたま市文化センター	大ホール	2,000	さいたま市南区 根岸 1-7-1	JR 京浜東北線 南浦和駅	560m	—	洋和式 多目的	×	○	大会会場 ロビー可		
			①	熊谷市立文化センター 文化会館	ホール	450	埼玉県熊谷市 桜木町二-33-2	JR 高崎線 熊谷駅	640m	—	洋式 多目的	○	○	ロビー 可		
			②	川越市ウェスタ川越	多目的 ホール AB	300	埼玉県川越市 新宿町 1-17-17	JR 川越線 東武東上線 川越駅	400m	—	洋式 多目的	○	○	ホール及 び施設内 不可		
			③	川越市ウェスタ川越	多目的 ホール CD	300	埼玉県川越市 新宿町 1-17-17	JR 川越線 東武東上線 川越駅	400m	—	洋式 多目的	○	○	ホール及 び施設内 不可		
			④	千葉県教育会館	ホール	450	千葉市中央区 中央 4-13-10	JR 外房線・内 房線 本千葉駅 京成千葉線 千葉中央駅	1200m	—	洋式 多目的	×	○	ロビー 可		
			⑤	草加市立中央公民館	ホール	360	埼玉県草加市 住吉 2-9-1	東武スカイツ リー線草加駅	800m	—	洋式 多目的	×	○	ロビー 可		
			⑥	さいたま市文化センター	小ホール	280	さいたま市南区 根岸 1-7-1	JR 京浜東北線 南浦和駅	560m	—	洋和式 多目的	×	○	大会会場 ロビー可		
			⑦	さいたま市産業文化 センター	ホール	250	さいたま市中央区 下落合 5-4-3	JR 埼京線 与野本町駅	450m	—	洋和式 多目的	×	○	ロビー 可		
			⑧	東松山市 松山市民活動センター	ホール	320	埼玉県東松山市 松本町 1-9-35	東武東上線 東松山駅	950m	—	洋式 多目的	○	○	ロビー 可		
		⑨	横浜市教育会館	ホール	450	神奈川県横浜市西区 紅葉ヶ丘 53	JR 京浜東北線 桜木町駅	800m	—	洋式 多目的	○	○	ホール 以外可			
		第2分科会	自主活動	⑩	福川市民ホール	大ホール	470	埼玉県福川市 若宮 1-5-9	JR 高崎線 福川駅	550m	—	洋式 多目的	○	○	ロビー 可	
		第3分科会	進路・学力保 障	⑪	三井金属 あげおコミュニティセンター	ホール	310	埼玉県上尾市 柏座 4-2-3	JR 高崎線 上尾駅	1200m	—	洋式 多目的	○	○	ロビー 可	
				⑫	鴻巣市文化センター クリアこうのす	大ホール	620	埼玉県鴻巣市 中央 29-1	JR 高崎線 鴻巣駅	1600m	—	洋式 多目的	×	○	ロビー 可	
				⑬	Gメッセ群馬	メイン ホール A	300	群馬県高崎市 岩押町 12-24	JR 高崎線 高崎駅	1100m	—	洋式 多目的	○	○	ホール 以外可	
				⑭	Gメッセ群馬	メイン ホール B	300	群馬県高崎市 岩押町 12-24	JR 高崎線 高崎駅	1100m	—	洋式 多目的	○	○	ホール 以外可	
		社会教育部会	第4分科会	人権確立を めざすまちづくり	⑮	さいたま市 岩槻駅東口 コミュニティセンター	多目的 ルーム A・B	200	さいたま市岩槻区 本町 3-1-1	東武野田線 岩槻駅	80m	—	洋式 多目的	○	○	ロビー 可
					⑯	さいたま市 コミュニティセンターいわつき	研修室	200	さいたま市岩槻区 本町 1-10-7	東武野田線 岩槻駅	800m	要	洋式 多目的	×	○	ロビー 可
	⑰				千葉県立野田中央高等学校	体育館	200	千葉県野田市 谷津 713	東武野田線 七光台駅	700m	要	洋式 多目的	×	○	体育館 内可	
⑱	千葉県立清水高等学校				体育館	200	千葉県野田市 清水 482	東武野田線 清水公園駅	290m	要	洋式 多目的	×	○	体育館 内可		

参加者のみなさまへ

第77回 全国人権・同和教育研究大会にご参加いただくにあたり、以下のことをご確認のうえ、ご協力をお願いします。

1. 飲食について

- ① 飲食については、会場での指示に従ってください。
- ② ごみは各自で確実に持ち帰りください。



2. 禁止事項について

参加者にとって、安心・安全な大会とするために、以下のことを禁止します。抵触する行為があった場合は、主催者としてしかるべき措置をとります。

- ① 大会の趣旨に反する行為および参加は、お断りする場合があります。
- ② 著作権・肖像権の侵害に関して
全人教の事前の許可なしに、下記行為を禁止します。
 - ・全体会・分科会(分散会)の写真撮影・録音
 - ・資料の私的流用・改変・二次利用
 - ・SNS等を利用した同時または事後の中継・投稿・無断掲載など
- ③ 誹謗中傷・名誉棄損に関して
 - ・報告者、実践報告協力者、講師、参加者、主催者への誹謗中傷、名誉棄損にあたる行為

連絡先	〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-18(公社)全国人権教育研究協議会 TEL:06(6755)4081/FAX:06(6755)4083/E-mail:office@zendokyo.com URL:https://www.zendokyo.com/
	11月26日(木)～11月29日(日)までの緊急連絡先(大会本部携帯) TEL:080-5364-1770